

「安来市人口ビジョン」と「安来市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の全体像

人口ビジョン

中長期展望(2060年を視野)

I.人口の現状分析

- ◆ 人口は1985年をピークに減少傾向
- ◆ 少子高齢化の進展により、老年人口比率は上昇
- ◆ 自然増減(出生-死亡)は徐々にマイナス幅が拡大
- ◆ 社会増減(転入-転出)はマイナスが続く
- ◆ 人口減少、高齢化の進展は中山間地域ほど深刻
- ◆ 出生率が県内他市町村と比較し低い

II.人口の将来展望

持続可能なまちであるために

- ◆ 出生数の減少に歯止めをかける
- ◆ 就学のために転出した若者が地元に戻ってくる流れを作る
- ◆ 住宅を理由とした転出を抑制する
- ◆ 地域間の人口バランスを視野に入れた人口対策を講じる

将来人口目標

- 2020年 3.8万人
- 2060年 3.0万人

・出生率
2020年 1.60
2060年 2.07

・社会移動
2015→2020年 +250人
2055→2060年 +353人

【参考】
社人研推計準拠
2020年 37,704人
2060年 21,283人

総合戦略(2015~2019年度の5ヶ年)

